

2012年10月30日

各位

東京都正札シール印刷協同組合
理事長 小宮山 光男

元理事長 田中勇助「お別れの会」ご案内

当組合、元理事長 田中勇助・常任顧問（城西支部、㈱田中シール印刷）は病氣療養中のところ10月11日心不全のため死去されました。享年83歳。告別式は故人の遺志により密葬にて執り行われましたこと、謹んでご報告申し上げます。

つきましては、故人を偲びご懇談頂きたく「お別れの会」を下記のとおり開催致しますので、ご多用中のところ、誠に恐縮ながらご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

日時 2012年11月19日(月) 11時30分～13時30分

場所 上野精養軒 3階「桜の間」

台東区上野公園4番58号 TEL 03-3821-2181

（故人を偲び、お清めの会場に軽食をご用意しております）

※誠に勝手ながらご香典・ご供花の儀は固くご辞退申し上げます。

※ご参会願えます場合は、「平服」にてお越し下さいますようお願い申し上げます。

※当日は、受付にてお名刺を頂戴またはご記帳をお願い致します。

※「駐車場」に限りがあるため、電車等をご利用下さい。

以上

故 田中 勇助（たなか ゆうすけ） 略歴



同氏は、昭和３年１２月４日福岡県生まれ。昭和２０年９月、終戦により復員、その後、大阪経済専門学校に入学したが、昭和２４年３月中退後、鋳工品貿易公団従業員組合、(株)越中堂、(株)新英紙工所（同社にて、シール印刷技術を習得）に勤務した後、昭和３６年１０月、３４歳で田中シール印刷所を設立、その後、昭和４２年４月、(株)田中シール印刷に組織変更し、代表取締役役に就任。

同氏は、昭和４０年４月、東京都正札シール印刷協同組合（以下、組合）の理事に就任以来、理事を通算７年、専務理事を同９年、副理事長を同６年、理事長を２年歴任した。

４０年以上の永きにわたって組合及びシール印刷業界の組織強化、構造改善事業の計画・立案と推進、東京都地場産業振興対策事業の推進、教育広報事業の充実、特許管理事業の推進等に携わり、業界の振興発展に大きく寄与した功績は絶大である。

同氏は、昭和４７年６月、全日本シール印刷協同組合連合会（以下、連合会）の専務理事に就任以来、第１次から第４次までの構造改善事業の計画・立案と推進、「報告書」の作成等に関わるなど、連合会事業に２０年以上にわたり尽力した。とくに、専務理事当時の昭和５８年、５９年の２年間にわたって、「印刷設備」の耐用年数短縮に他の印刷団体と共に取り組み、同運動の中心となって関係各方面に働きかけ、昭和６０年４月から「１１年から１０年に」短縮することに成功、業界の永年の願いを達成した。この耐用年数短縮運動を契機に、印刷関係１０団体の連携が強まり、社団法人日本印刷産業連合会の設立に繋がった。なお、連合会においては理事６年、専務理事を通算１２年、副会長２年、それぞれ歴任した。

同氏は、平成元年８月、旭川市が工業振興政策の具現化のために造成した工業団地へ(株)旭川田中シール印刷を設立して進出した。同団地の運営と各企業間の連携を深めるため、工業団地構成企業４９社とともに、旭川工業団地協議会の設立を働きかけ、平成３年１０月に設立された。同氏は設立発起人として同協議会をまとめた手腕をかわれ、推されて会長となり、平成７年１２月まで務めた。

※賞罰

昭和６２年１０月１日 東京都知事表彰（中小企業功労）

昭和６３年４月２３日 通商産業大臣表彰

平成元年４月２９日 藍綬褒章

以上